



年頭のごあいさつ

公益社団法人四日市法人会

会長 宮崎 由至

平成最後の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えになったことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は公益社団法人四日市法人会の運営に関しまして、格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も四日市法人会の運営・活動に変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、近年の日本経済は、アベノミクスの効果もあり緩やかに回復基調にあるといわれていますが、我々中小企業にとっては、回復基調を実感するまでには至っていない感があります。また、トランプ米大統領などの自国主義、イギリスのEU離脱等、新たな不安材料が浮上してきており、我が国への影響が懸念されるところでございます。

このような経済環境の中、当会は、良き経営者を目指される皆様の一助となるよう、各委員長、ブロック長をはじめとする多くの役員のご協力をえて、①皆様の自己啓発支援 ②組織、財政面の強化 ③税務行政への協力 ④社会貢献活動を柱にして、事業活動に取り組んでまいり所存でございます。

本会での研修会をはじめ、各ブロック、部会が行う事業などにはできる限り多くの皆様のご出席を促すとともに、やむを得ずご出席いただけなかった皆様には、年2回発行する会報誌の内容を充実させることで、相互の絆をより一層深めてまいりたいと思っております。

しかし、安定的な法人会活動を担保する上でも会員増強は不可欠であり、引き続き本年も組織委員会を中心にして積極的に取り組んでまいりますので、従来以上に役員、会員の皆さま方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さらに財政面においては、簡易保険団体事務取扱手数料が最盛期の20分の1を下回っている現状において、大同生命、アフラック、AIG損保の福利厚生制度収入が大きなウエイトを占めております。

皆様におかれましては、この現状をご理解いただき、財政面の強化にご協力をお願い申し上げます。

また、法人会は、e-Taxの利用拡大に努めておりますが、当会のe-Tax利用率は、県下でも低いことから、積極的に利用して頂き、e-Tax利用率アップにお力添えを頂きますようよろしくお願いいたします。

本年10月には、消費税率引上げと軽減税率制度が導入されます。法人会としましては、混乱を避けるため研修会等を充実してまいりますので是非研修会にご参加して頂きますようお願い申し上げます。

さて、本年10月3日に全国法人会総連合 法人会全国大会三重大会が津市のサオリーナで開催されます。

全国からお越しいただく皆様に、三重県をよく知っていただき、三重の自然、観光、食を満喫して頂くために、各単位会が準備をしております。

当会の担当は、懇親会でございます。限られた予算ではありますが全国の皆様に美し国三重の食を堪能して頂くために総務委員会を中心となって準備をしております。

最後になりますが、一昨年のは「商売繁盛・収穫」、昨年のは「守りの年」、今年のは「頑張って守った地盤に種を蒔く年」であります。来年の子年は「芽吹く年」、そして「東京オリンピック・パラリンピック」の開催年度へと繋がる大切な年となります。

今年の頑張りが来年にきっと大きなビジネスとなって芽が出ることと皆さま方のご健勝を心からご祈念申し上げ年頭のごあいさつとさせていただきます。